センイモルタル

■特殊セメント系下地調整塗材

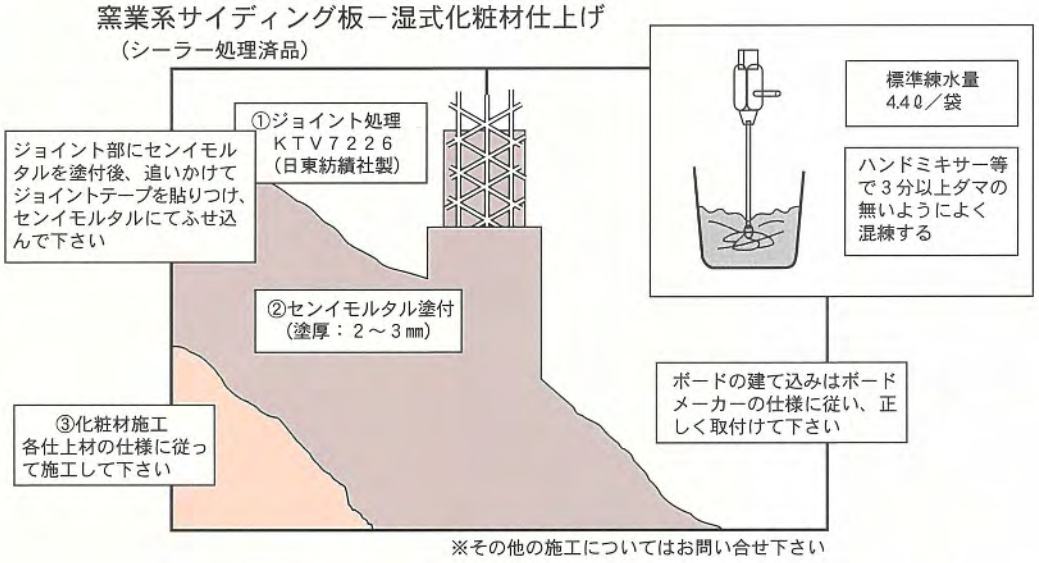
センイモルタルは、建物の揺れ等によって発生する応力を分散させ、美観を著しく低減させるクラックを抑制するために開発した特殊ファイバー配合の下地調整塗材です。

適用下地

モルタル・コンクリート、ＡＬＣ，押出成形セメント板、
窯業系サイディング板、ＰＣ板、石膏ボード　等

下地施工例

窯業系サイディング板－湿式化粧材仕上げ
（シーラー処理済品）



※その他の施工についてはお問い合せ下さい

荷姿

15ｋｇ紙袋（晒クラフト１層・クラフト２層・ポリフィルム１層）

＜標準施工面積＞

塗　　厚（㎜）	2	3
施工面積（㎡）	7.5	5.0

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	０４０９０１３
放散等級区分表示	Ｆ ☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

試験成績表

1．基本物性

試験項目		単位	測定結果	備考（試験方法等）
フロー値		mm	156	JIS R 5201
単位容積質量		kg／ℓ	1.28	JIS A 1174
保水率		%	90.3	㈱公共建築協会 既調合モルタル
曲げ強度		N／mm²	5.3	JIS R 5201
圧縮強度		N／mm²	10.5	JIS R 5201
付着強さ	標準	N／mm²	2.24	建研式
	温冷繰返し		1.93	
吸水量（24時間）		g	9.65	JIS A 1404
長さ変化率		%	0.231	JIS A 6203

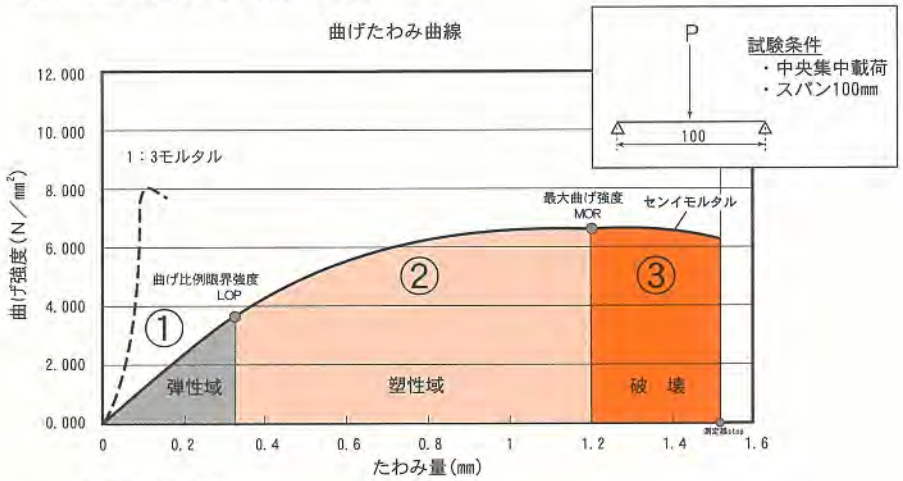
標準施工面積

試験成績表

2⁻¹．特殊物性（圧縮強さ試験及び静弾性係数（ヤング率）試験）

試験項目	単位	測定結果	備考
静弾性係数	N／mm²	0.37×10^4	1：3モルタルの静弾性係数…
圧縮応力	N／mm²	10.79	2.18×10^4 N／mm²

2⁻²．特殊物性（曲げたわみ量試験）



上記試験結果により
①弾性域内において、荷重により変形しても荷重が解放されると元の状態に戻る
②塑性域内において、荷重の応力分散効果によりクラックが発生しにくい
③最大強度に達し材料破壊が起こっても下地からの材料剥落が起きない

注意事項

1．寒冷期、気温が５℃以下及び５℃以下になると予想される場合は、原則として施工は行わないで下さい。
2．直射日光・風雨時には、シート掛け等十分な養生を行って下さい。
3．センイモルタルの保管は、湿気を避ける場所にして下さい。
4．次工程までの養生は３日以上として下さい

⚠ ＰＬ法に関しては袋の裏面をよくお読み下さい。

JSA EMS JIS Q 14001 ISO 14001 JSAE522　MS JAB CM001

プレミックスモルタルの製造・販売活動における、①リサイクル資源を有効活用した新製品の開発、②原材料・副資材の環境負荷低減化、③廃棄物の削減、を推進するための環境マネジメントシステム

ＳＤＳ・施工要領書は別途ご請求下さい

このカタログは再生紙を使用しています。

二瀬窯業株式会社

本社・工場　福岡県飯塚市横田669　後牟田工業団地
〒820-0044　tel (0948) 22-0447　fax (0948) 29-0289
東京営業所　東京都港区浜松町2-7-16　第３小森谷ビル３Ｆ
〒105-0013　tel (03) 3437-0023　fax (03) 3437-2324
名古屋営業所　愛知県清須市西枇杷島町弁天45　ヤマモリビル1Ｆ
〒452-0006　tel (052) 509-2485　fax (052) 509-2486
大阪営業所　大阪市港区市岡元町2-8-18　ワールドビル2Ｆ
〒552-0002　tel (06) 6583-3310　fax (06) 6583-3325
関東工場　千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836　tel (0438) 30-7372　fax (0438) 30-7472

2015. 7. 1000